

先日はお世話をありがとうございました。

ボランティアは今までに何度もやったことはありますけど、この熱気球がそれなりにボランティアは初めてです。たのでとても緊張しました。今までやったボランティアが保育園などだったのを自閉症の子どもと接するのがどういうものか全然わかりませんでした。

私が当日ついた子は軽度の自閉症を持つ男の子でした。その日は男の子とその子のお母さん、お兄ちゃんが一緒に来ていました。コミュニケーションのとり方がよくわからず、最初は笑顔をむけなくらいしかできませんでした。だからお母さんに迷惑をかけたと思います。

一緒に気球に乗り、しゃぼん玉で遊び、ミニ気球を作り...、いろいろできて楽しかったです。上手くコミュニケーションをとることでできなかったかもしれません(けれど、自分なりのコミュニケーションができると思います)。(21-8-16)

このボランティアで「日常体験すること」
が「新しいことを体験すること」が

ありがとうございました。



天候にも恵まれた玲玲が
グラウントで飛ばせることに
本当によかったです。

私は18才児(発達障害)と面接を担当することになりました。光榮に思いますが、18才児のしくみ一つ一つを意味があり、意味を察して支援弱舉げられていました。これはほんとうにうれしかったです。
次回の12月1日にも参加できればよいと思います。



2回このイベントのボランティアに参加し、次第にボランティアの仕事、嫌な事がわかつてしましました。ボランティアに対する障害化への感心方にあき、将来の目標をつくることをしました。

このボランティアの後の疲労感は、免強や日常生活の疲労感は違い、とても素敵なもので。ボランティアを通じ今まで知らなかった大切なことを学んでいます。これから先も機会があれば、ボランティア活動に参加していきたいと思っています。これからもよろしくおねがいします。熱気球から見た景色も最高です。また見てみたいのです。

